

令和5年度 A日程 理科

問 題		正 答				配 点			
1	1	(1)	振動				2		
		(2)	ウ				1		
		(3)	エ				1		
	2	(1)	状態変化				2		
		(2)	あ	低くなり	い	下がる	2		
	3	(1)	デンプン	C	白砂糖	B	食塩	A	2
		(2)	G				2		
	4	(1)	名称	道管			1		
			はたらき	(例) 根から吸収した水や養分を通すはたらき。			2		
		(2)	ア				1		
2	1	ウ				1			
	2	<p>物体Aにはたらく浮力の大きさ [N]</p> <p>物体Aを沈めた深さ [cm]</p>				2			
	3	ア				1			
	4	20 %				2			
	5	記号	イ			3			
理由	(例) 物体Eは物体Aより密度が大きいので、体積は物体Eの方が小さく、物体Eにはたらく浮力は物体Aより小さいから。								
3	1	減数分裂				1			
	2	(例) 花粉の乾燥を防ぐため。				2			
	3	(1)	精細胞				1		
		(2)	ア、イ				1		
		(3)	A a, a a				2		
4	(例) 他個体から自分もっていない遺伝子を受け取って、遺伝子の組み合わせが多様な子を生ま出すことができる。				2				

(裏面に続く)

問 題		正 答				配 点	
4	1	硫化鉄				1	
	2	イ				1	
	3	(例) 気体を手のひらで鼻にあおぎよせるようにして、気体のにおいを直接かがないようにする。				2	
	4	H <sub>2</sub>				1	
	5	工				1	
	6	9.9 g				2	
5	1	ア				1	
	2	火山	A	理由	工	1	
	3	P	斑晶	Q	石基	各1	
	4	(1)	火山ガス				1
		(2)	実験	(例) ぬるま湯と洗濯のりの体積の合計は100mLのままで、ぬるま湯を少なく洗濯のりを多くして、マグマのモデルの粘りけを強くする。			3
	結果	(例) 噴き出たマグマのモデルが図5より盛り上がった形をつくる。					